

# 楽窓Ⅱ 取付施工説明書 F1X用

**セトキ工業株式会社**  
 本社 埼玉県所沢市東所沢5-10-1  
 TEL 04-2945-1111

このたびは、「楽窓Ⅱ」をご採用いただき、誠にありがとうございます。

● 商品を正しく施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。

● 『取扱い説明書』をお施主様にお渡しください。

○障子は左右のたて枠をしっかり支えて持ってください。

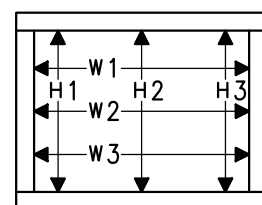
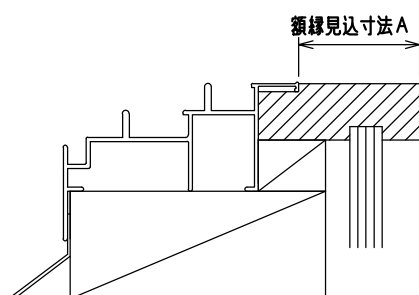
○片側を支点にして持ち上げないでください。

○横にして、たて枠の片側のみを持たないでください。

本製品の最大重量は約8kgとなります。  
 取付面の木額縁が製品重量を支えられる事を確認してください。  
 支えられない場合、障子脱落の可能性があるため、木額縁を木ネジや造作材などで補強を行ってください。

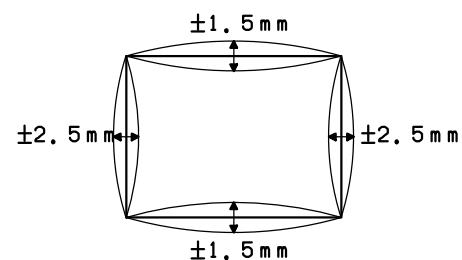
品名	丸木ネジφ3.8×25	皿木ネジφ3.5×20	スペーサ	なべタッピングφ4.0×22 C種
姿図				
数量	4~12	4~16	4	2

1) 額縁見込寸法Aを測ってください。 2) 開口部H1~H3、W1~W3の最低mrヶ所を採寸し、  
 としてください。

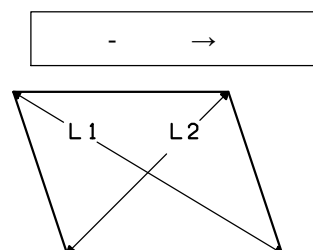


● 施工時に隙間がある場合は、シーリング材で塞いでください。  
 ● 開口部のたわみ量が範囲を超えている場合は、枠との間に隙間調整材を使用してください。  
 その際に出来た隙間は、シーリング材（別途手配）で塞いでください。

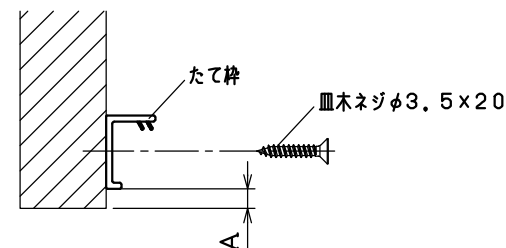
○ 上下左右のたわみが下図の範囲内であることを確認してください。



○ 枠のであることを確認してください。

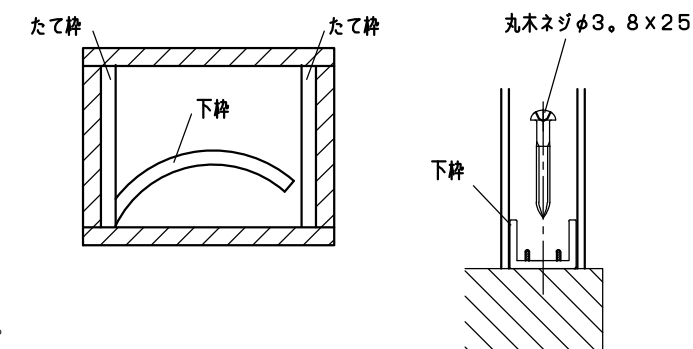


● たて枠は切欠きが大きい方が上となります。  
 たて枠を木額縁に当てて、皿木ネジφ3.5×20でネジ止めします。

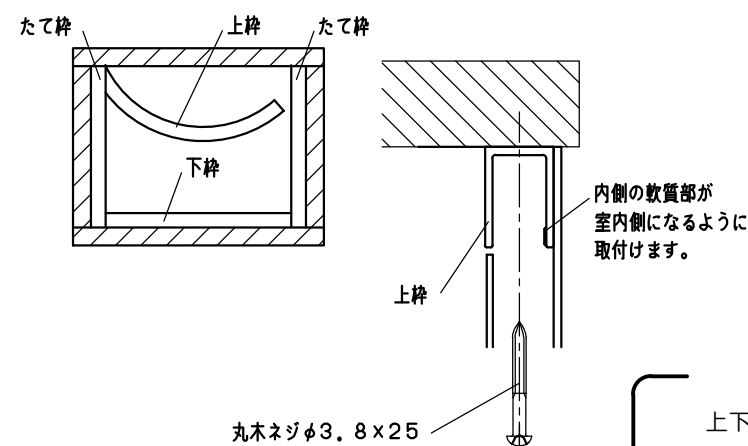


● 左右のたて枠のA寸法が揃っていることを確認して下さい。  
 A寸法が25mm程とれると引手が額縁内に収まります。

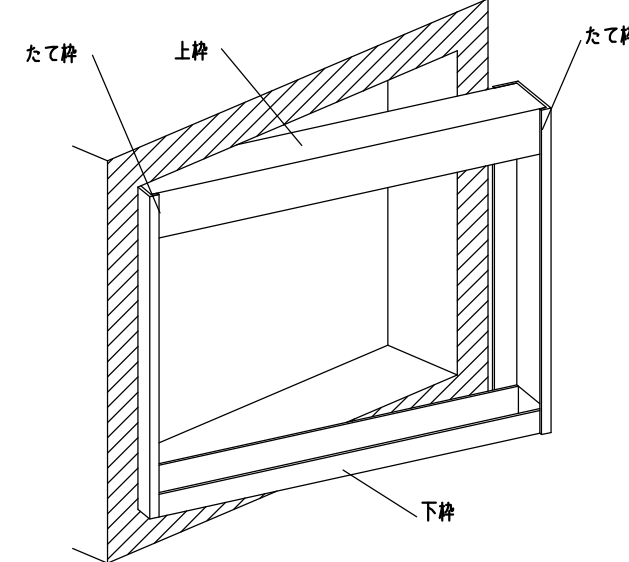
下枠をたわませながらたて枠の内々にはめ込み、丸木ネジφ3.8×25でネジ止めします。



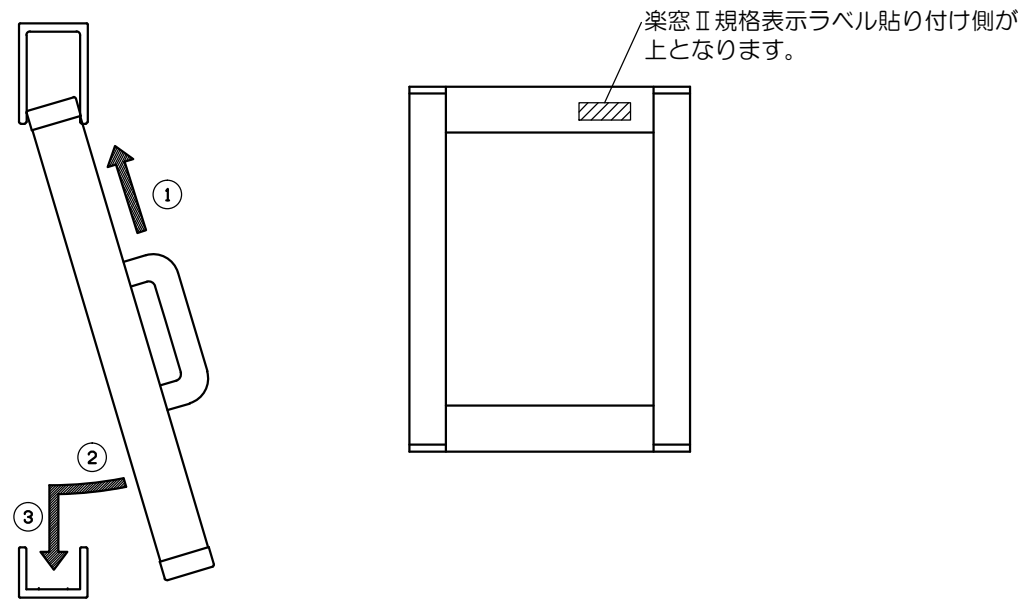
上枠をたわませながらたて枠の内々にはめ込み、丸木ネジφ3.8×25でネジ止めします。



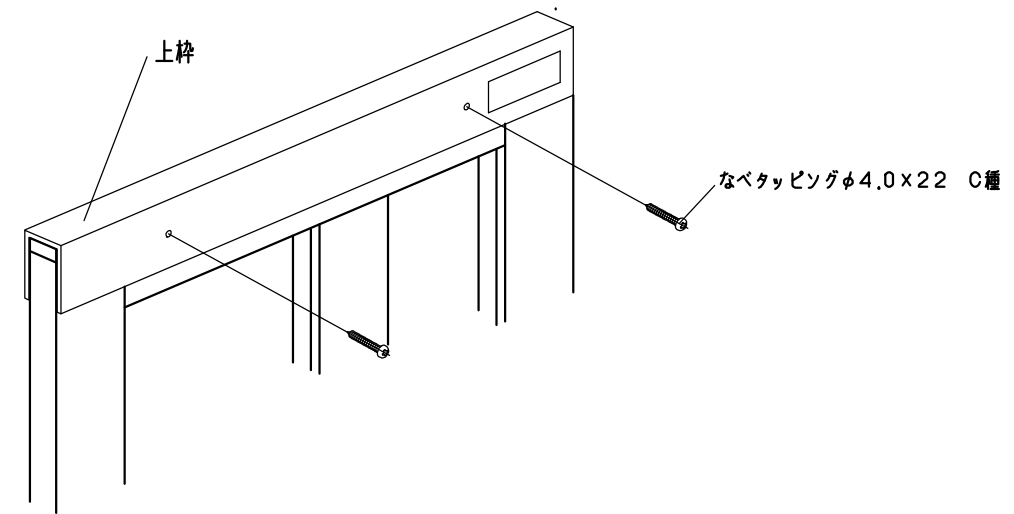
上下枠をたわませてはめ込むことが出来ません。  
 たて枠、上枠、下枠を仮組みして開口部にはめ込みます。  
 上記1~3に従ってネジ固定してください。



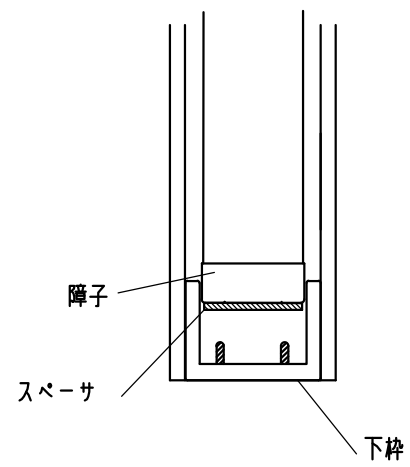
室内側より障子を上下ケンドンにて建て込みます。



上枠の正面に2か所ある穴に外れ止めビスを打ち込んで下さい。



障子の底部にスペーサを入れる事で建付け調整が行えます。



障子を上げて調整したい位置のたてかまちの下にスペーサーを貼り付けてください。

